

港湾の整備

「経済社会活動の確実な回復と経済好循環の加速・拡大」、「国民の安全・安心の確保」、「豊かで活力ある地方創りと分散型国づくり」を3本柱とし、ハード・ソフト一体となった総合的な防災・減災対策、地域の基幹産業の競争力強化のための港湾整備等を強力に推進していきます。

令和5年度代表事業

地域の基幹産業の競争力強化のための港湾整備

名古屋港ふ頭再編整備事業(飛島ふ頭地区)

コンテナ貨物取扱量の増加、船舶の大型化に対応するため、既存施設の老朽化対策・耐震対策とあわせて、岸壁の水深を12mから15mに増深改良します。

※令和4年10月一部供用



名古屋港飛島ふ頭地区

四日市港霞ヶ浦地区国際物流ターミナル整備事業

コンテナ貨物取扱量の増加、船舶の大型化に対応するとともに、サプライチェーンの強靭化、災害対応能力の強化を図るため、水深14mの耐震強化岸壁を整備します。



四日市港霞ヶ浦地区

清水港新興津地区国際物流ターミナル整備事業

輸入パルプやコンテナ貨物取扱量の増加、船舶の大型化に対応するため、水深15mの岸壁を延伸します。

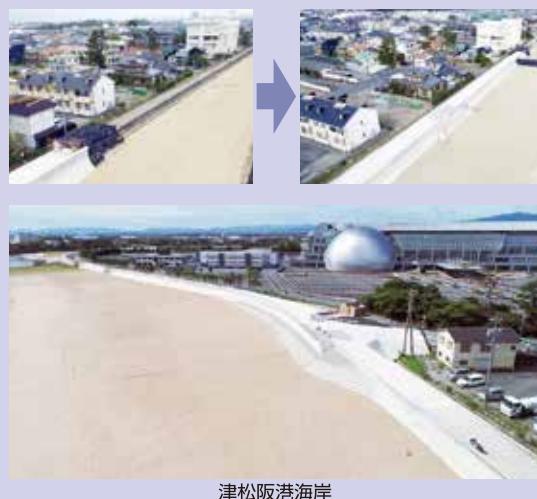


清水港新興津地区

津波・高潮に備えた港湾海岸の整備

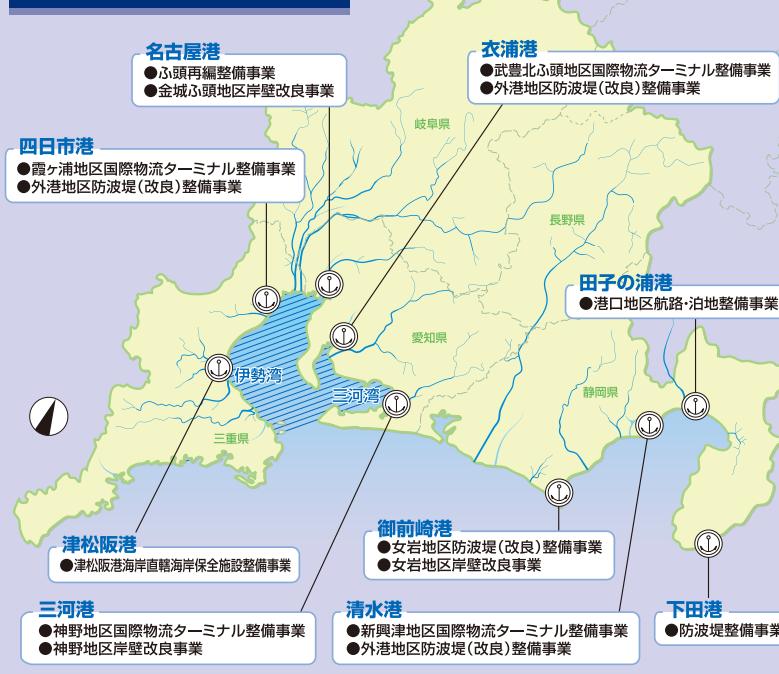
津松阪港海岸直轄海岸保全施設整備事業

背後の生命と財産を守るために、伊勢湾台風を契機に整備された既存海岸堤防の老朽化対策・耐震対策を実施します。



津松阪港海岸

各港の主要事業



国民の安全・安心の確保

浚渫兼油回収船「清龍丸」

大型浚渫兼油回収船「清龍丸」は、名古屋港の浚渫、海洋への油流出時の油回収及び災害時支援の役割を担っています。

油流出時には、国内に配備している3船「清龍丸(名古屋港)」、「海翔丸(北九州港)」、「白山(新潟港)」により、海上保安庁からの出動要請に基づき、出動後概ね48時間以内で本邦周辺海域の現場へ到着し、迅速かつ確実な作業を実施できる体制を確立しています。

全国をカバーする3船体制



清龍丸

海洋環境整備船「白龍」

海洋環境整備船「白龍」は、伊勢湾において船舶航行の安全性確保及び海域環境を保全するため、流木等の海面浮遊ゴミ回収、油回収及び環境モニタリング調査を実施しています。



白龍

豊かで活力ある地方創りと分散型国づくり

産地と港湾が連携した農林水産物・食品の輸出促進

成長著しい海外の食産業を巨大市場と捉え、港湾を通じた農林水産物・食品の輸出を促進するため、港湾管理者・民間事業者に対してコールドチェーンを維持した輸送を可能にする施設整備への支援や、輸出促進に向けた課題や対応策の検討、情報の共有等を図る場として、生産者、港湾関連事業者、行政機関等が参画する連絡会議を開催するなど、産地と港湾が連携した農林水産物・食品の輸出機能強化に取り組んでいます。

■産地と港湾が連携した
農林水産物・食品の輸出機能強化



■令和4年度の取組例



「みなんと」を核とした魅力ある地域づくり

みなんとオアシスや港湾協力団体制度を通じて、地域住民の交流や観光の振興による地域の活性化、訪日クルーズ旅客の受け入れなど多様なニーズに対応し、「みなんと」を核とした魅力ある地域づくりを促進します。



大規模災害発生時の航路啓開

伊勢湾内で大規模災害が発生した際は、被災地への緊急物資輸送ルートを確保するため、関係機関との広域連携体制により開発保全航路・緊急確保航路の啓開作業を迅速に実施します。

航路啓開の実施



伊勢湾における緊急確保航路等航路啓開計画

志摩 伊勢えび祭



がまごおり SEASIDE LIVE

